

「JAIFベトナム連絡事務所」の開設について

2010年4月6日

(社)日本原子力産業協会

社団法人日本原子力産業協会(略称;原産協会、JAIF)は、ベトナムの原子力発電導入に対する協力推進の一環として、同国ハノイ市に「JAIFベトナム連絡事務所」を、ベトナム当局からの正式認可を受け2010年3月25日に開設しました。

今後、同事務所を活動拠点として、ベトナムへの協力を一層強化してまいります。

記

名称 : JAIFベトナム連絡事務所 (英文:JAIF Vietnam Office)

場所 : 「ホテル日航ハノイ(Hotel Nikko Hanoi)」426号室

(住所:84 Tran Nhan Tong Street, Hanoi,Vietnam)

所長 : 利光 聡(Toshimitsu Satoru)

電話 : +84-4-394-124-60

Fax : +84-4-394-124-59

本件お問い合わせ先:国際部 喜多、小寺 (電話:03-6812-7109)

情報・コミュニケーション部 木下 (電話:03-6812-7103)

【主要な経緯】

日本原子力産業協会は、2000年にベトナム原子力委員会(当時、2009年にベトナム原子力機構(VAEI)に改称)と協力覚書を締結して以来、要人の受入れ、専門家派遣、人材育成支援等の基盤整備に関する協力を積極的に実施してきました。

当協会は2009年12月より、ベトナムとの協力の一層の促進をはかり基盤整備に関わる活動の拠点となる「JAIFベトナム連絡事務所」を開設する準備を進めてきましたが、今回、同事務所が正式に開設したことから、一般財団法人原子力国際協力センター(JICC)をはじめとする関係機関と連携しつつ、ベトナムの動向把握と我が国の原子力に関わる情報発信を強化してまいります。

なお、ベトナムでは2009年11月25日に国会において原子力発電プロジェクト(2サイトに100万KW級を各2基建設。初号機は2020年運転開始予定。)の報告書(プレ・フィージビリティ・スタディ)が承認され、計画の具体化に向けて動きが本格化しています。

◆ 社団法人 日本原子力産業協会について

社団法人 日本原子力産業協会(原産協会、会長:今井敬・日本経済団体連合会名誉会長)は、1956年3月に社団法人 日本原子力産業会議として発足、2006年4月、創立50周年を迎えたのを機に改組し、「社団法人 日本原子力産業協会」へと名称を変更しました。

当協会は、わが国のエネルギー問題における原子力利用の重要性を踏まえ、国民的立場に立って原子力の平和利用を進めるとの産業界の総意に基づき、多岐にわたる民間産業界の中核として、直面する課題の解決へ主体的に行動することを目的とする公益法人です。

また、政府の行う原子力開発利用計画の策定と政策の推進に協力し、原子力の平和利用を促進することによって、わが国の国民経済と福祉社会の健全な発展向上に資することを目指しています。

以上